

重要な安全上の注意事項

接続する前に、以下の注意事項をお読みください。将来参照できるように、本取扱説明書を保管してください。

警告

火災または感電の恐れがありますので、本機を雨や湿気にさらさないでください。

注意

ネジやカバーを取り外さないでください。修理や点検は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

安全上の注意事項

・設置場所／熱源：

ラジエーターや暖房器具など、熱を発生する他の機器、熱源の近くに本機を置かないでください。

・異物／液体の侵入

損傷や感電を避けるため、異物や液体が筐体内に入らないようにしてください。

・修理

本製品を自分で修理または改造しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、感電する恐れがあります。修理や点検は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

次の場合は修理が必要です：

- ・電源コードまたはプラグが損傷している。
- ・液体や異物が本機の中に侵入した。
- ・本機が雨や湿気にさらされた。
- ・本機が正常に動作しない。
- ・本機を落とした、または何らかの損傷がある。

・電源プラグを抜く

長期間使用しない場合は、電源を切ってから電源プラグを抜いてください。

・電源コードの保護

電源コードを踏みつけたり、挟み込んだり、無理に引っ張ったりしないでください。

特に、プラグ部、コンセント（差し込み口）、および本体との接続部分にはご注意ください。

・聴覚の保護

適切な音量でご使用ください。大音量や長時間の連続使用は、聴覚障害の原因となる場合があります。耳鳴りや違和感を生じた場合は、ただちに使用を中止してください。

注意

本取扱説明書に記載されている注意事項および警告をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本取扱説明書は、いつでも参照できるように大切に保管してください。

概要

Soran Go Rig IVは、シンプルさ、ポータビリティ、そして高品質なトーンを重視するギタリストのために設計された、コンパクトなデジタル・マルチエフェクターです。ノイズゲート、9種類のオーバードライブ&ディストーション、9種類のクラシックなアンプ&キャビネット・シミュレーター、9種類のモジュレーション&ディレイ、そして3種類のリバープを1つのシステムに統合しています。

Go Rig IVは「ペダル・モード」と「プリセット・モード」を搭載し、直感的なリアルタイム操作と、効率的な設定呼び出しを両立させています。ペダル・モードでは、ノイズゲート、ドライブ、アンプ・シミュレーター、モジュレーション、ディレイ、リバープの各モジュールを直感的に調整可能。プリセット・モードでは、最大40個のユーザープリセットを保存でき、パフォーマンス中や制作のワークフローにおいて瞬時にサウンドを切り替えられます。

サウンドエンジンの核心部には、世界的に有名なクラシック・アンプとキャビネットのモデルが搭載されており、ヴィンテージのクリーンや透明感のあるオーバードライブから、モダンなハイゲイン・サウンドまで、幅広いトーンをカバーします。収録モデルには、Jazz Clean、Black Twin、Voxy 30HW、Tweed、Mar 800、Redfire、Soloist 100、Fryman HB、Eddie 51がラインナップ。ミキシングコンソールやDIボックス、オーディオインターフェースへ直接接続するだけで、ライブやスタジオで信頼性の高いトーンを実現します。

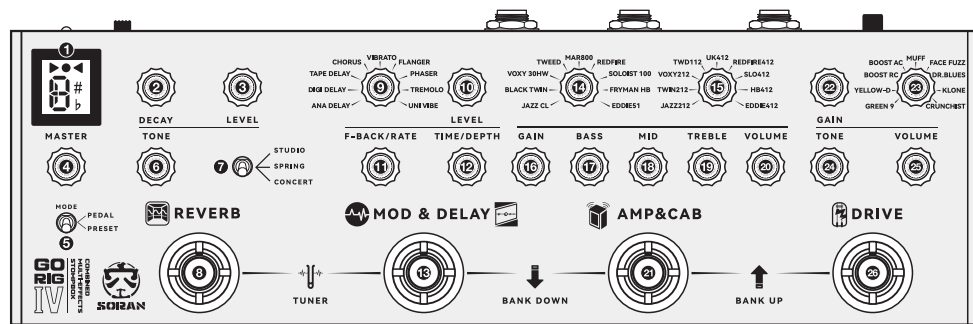
コンパクト・エフェクター主体のワークフローに慣れているプレイヤーは、ペダル・モードでアンプ&キャビネット・モジュールをトーンの基礎とし、そこにドライブ、モジュレーション、ディレイ、リバープを組み合わせて、幅広いサウンドメイクが可能。納得のいくサウンドが完成したら、いずれかのフットスイッチを長押しするだけで、その設定をプリセットとして保存できます。

音作り以外にも、Go Rig IVはチューナー、ステレオ出力、USBオーディオインターフェース機能を統合しています。さらに、BTワイヤレスオーディオ、AUX IN、そしてOTGによるスマートフォン配信にも対応しています。内蔵リチウムバッテリーは1回の充電で4.5時間以上の連続動作が可能で、外部電源に依存することなく安定したパフォーマンスを可能にします。

特長

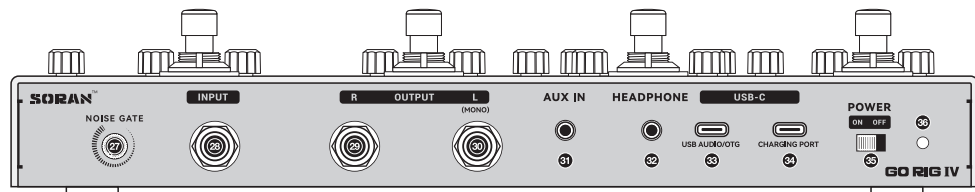
- 7つのコア・エフェクト・モジュールを内蔵：ノイズゲート、ドライブ、アンプ&キャビネット、モジュレーション&ディレイ、リバープを搭載しています。
- デュアル・オペレーティング・モード：コンパクト・エフェクター感覚で操作できる「ペダル・モード」と、4つのフットスイッチでマルチエフェクターとして運用できる「プリセット・モード」を切り替え可能です。
- プリセット保存：10個のプリセット・バンクに、それぞれ4つのポジション(A、B、C、D)を備え、合計40個のユーザー・プリセットを保存できます。
- ドライブ・モジュール：9種類のクラシックなオーバードライブおよびディストーションを搭載しています。
- アンプ・モジュール：世界的に有名な9種類のクラシック・アンプ・シミュレーターを内蔵しています。
- キャビネット・モジュール：9種類のクラシックなキャビネット・シミュレーターを内蔵しています。
- モジュレーション&ディレイ・モジュール：9種類のエフェクトを搭載しています。
- リバープ・モジュール：3種類のリバープ・タイプを選択可能です。
- 柔軟な接続性：1/4インチ・ステレオ出力およびヘッドホン出力を装備しています。
- USBオーディオ・インターフェース：USBオーディオ・インターフェース機能に加え、OTGによるスマートフォンでのライブ配信にも対応しています。
- 外部入力およびワイヤレス：バックトラック用の3.5mmライン入力(AUX IN)に加え、BTによるワイヤレス・オーディオ再生機能を内蔵しています。
- バッテリーと電源：内蔵リチウムバッテリーにより4.5時間以上の連続使用が可能。独立したUSB-C充電ポートを備えています。
- 堅牢なデザイン：プロ仕様の信頼性とステージでの使用に耐えうるフルメタル・シャーシを採用しています。

コントロールパネル



- Display...**現在のモードを表示します。ペダル・モードでは「P」を、プリセット・モードではプリセット・バンク(0~9)を表示し、チューナー・モードでは音名とビッチのズレを表示します。
- DECAY...**リバーブの減衰時間を調整します。
- LEVEL...**リバーブのミックスレベルを調整します。
- MASTER...**OUTPUT L/Rおよびヘッドホン出力を含む、全体の出力音量を調整します。
- モード・セレクター...**ペダル(ストンプボックス)・モードとプリセット・モードを切り替えます。
- TONE...**リバーブの音色を調整します。
- リバーブタイプセレクター...**リバーブの種類(STUDIO、SPRING、CONCERT)を選択します。
- フットスイッチ...**ペダル・モードではリバーブのオン/オフ(白色LED点灯)を切り替えます。プリセット・モードでは現在のプリセットを呼び出します(青色LED点灯)。1.5秒間長押しすると、全モジュールの設定を現在のプリセットに保存します。また、Mod & DelayとReverbのスイッチを同時に押しとチューナーが起動します。
- モジュレーション&ディレイタイプセレクター...**ANA DELAY、DIGI DELAY、TAPE DELAY、CHORUS、VIBRATO、FLANGER、PHASER、TREMLO、UNI VIBEを選択します。
- LEVEL...**モジュレーション&ディレイ・モジュールの出力音量を調整します。
- F-BACK/RATE...**ディレイのフィードバック量、またはモジュレーションのレート(速度)を調整します。
- TIME/DEPTH...**ディレイタイム、またはモジュレーションの深さを調整します。
- フットスイッチ...**ペダル・モードではモジュレーション&ディレイのオン/オフ(白色LED点灯)を切り替えます。プリセット・モードでは現在のプリセットを呼び出します(青色LED点灯)。1.5秒間長押しして設定を保存します。プリセット・モードでAmp & CabとMod & Delayのスイッチを

- 同時に押しと、前のプリセット・バンクに切り替わりします。
- アンプ・タイプ・セレクター...**アンプ・モデル(JAZZ CL、BLACK TWIN、VOXY 30HW、TWEED、MAR 800、REDFIRE、SOLOIST 100、FRYMAN HB、EDDIE 51)を選択します。
- キャビネット・タイプ・セレクター...**キャビネット・モデル(JAZZ412、TWIN212、VOXY212、TWD112、UK412、REDFIRE412、SLO412、HB412、EDDIE412)を選択します。
- GAIN...**アンプ&キャビネット・モジュールのゲインを設定します。
- BASS...**アンプ&キャビネット・モジュールの低域を調整します。
- MID...**アンプ&キャビネット・モジュールの中域を調整します。
- TREBLE...**アンプ&キャビネット・モジュールの高域を調整します。
- VOLUME...**アンプ&キャビネット・モジュールの出力音量を調整します。
- フットスイッチ...**ペダル・モードではアンプ&キャビネットのオン/オフ(白色LED点灯)を切り替えます。プリセット・モードでは現在のプリセットを呼び出します(青色LED点灯)。1.5秒間長押しして設定を保存します。プリセット・モードでDriveとAmp & Cabのスイッチを同時に押しと、次のプリセット・バンクに切り替わりします。
- GAIN...**ドライブ・モジュールのゲイン・レベルを調整します。
- ドライブタイプセレクター...**9種類のオーバードライブ/ディストーション(GREEN 9、YELLOW-D、BOOST RC、BOOST AC、MUFF、FACE FUZZ、DR.BLUES、KLONE、CRUNCHIST)から選択します。
- TONE...**ドライブ・モジュールの音色の明るさを調整します。
- VOLUME...**ドライブ・モジュールの出力音量を調整します。
- フットスイッチ...**ペダル・モードではドライブのオン/オフ(有効時に白色LED点灯)を切り替えます。プリセット・モードでは現在のプリセットを呼び出します(有効時に青色LED点灯)。いずれのモードでも1.5秒間長押しすると、現在の全設定を対応するプリセット位置に保存します(保存中にLEDが点滅します)。



- 27 ノイズゲート...ノイズゲートのしきい値を調整します。反時計回り
いっぱいに戻すとノイズゲートを無効にします。
- 28 INPUT...ギターや他のペダルからの信号を接続するためのTSフォン
端子です。
- 29 OUTPUT R...TSフォンモノラル出力。アンプまたは他のエフェクトへ
接続します。ステレオ接続時は右チャンネル信号を出力します。
- 30 OUTPUT L/MONO...TSフォンモノラル出力。アンプまたは他の
エフェクトへ接続します。ステレオ接続時は左チャンネル信号を出力
します。モノラル出力時はこちらを使用します。
- 31 AUX IN...1/8インチ ステレオ入力。バックキョトラックや音楽再生
などの外部オーディオソースを接続します。
- 32 ヘッドホン出力...1/8インチ ステレオ出力。ヘッドホンに接続します。
- 33 USBオーディオ/OTG...USB Type-Cポート。コンピューターへ接続
してオーディオインターフェースとして使用します。OTG経由でモバイル
機器へ接続し、ライブ配信に使用できます。

- 34 充電ポート...USB Type-Cポート。内蔵バッテリーを充電します (DC
5V)。
 - 35 POWER...本製品の電源をオン/オフします。
 - 36 POWER LED...現在のバッテリー残量を表示します。
- 電源ON
- ・緑点灯...バッテリー残量25%以上
 - ・緑点滅...バッテリー残量25%未満
 - ・緑で10秒点滅後、自動電源OFF...バッテリー残量15%未満
- 充電中
- ・赤点灯...バッテリー充電中
 - ・緑点灯...バッテリー満充電

接続例

1. ギターを接続

TSフォン端子:モノラルケーブルを使用して、ギターをGo Rig IVの入力端子に接続
します。

2. 音声出力を接続

出力Lと出力RをDIボックス、オーディオインターフェース、ミキサー、またはモニター
スピーカーへ接続します。モノラル出力の場合は、出力Lから接続します。

3.電源を入れ、モードを選びます

本製品の電源を入れ、ペダルモードまたはプリセットモードを選べます。好みの
トーンを手動で調整したい場合はペダルモードを使用してください。工場出荷プリ
セットへすぐアクセスする場合はプリセットモードを使用します。操作の詳細は「Go
Rig IVの操作」を参照してください。

4.USBオーディオ/OTG

USBオーディオI/F:USBケーブルまたはOTGコンバーターを使用して、PCへ接続し、
オーディオインターフェースとして使用します。USBケーブルまたはOTGコンバーターを
使用して、モバイル機器へ接続し、ライブ配信に使用します。USBオーディオI/Fとして
使用する場合は、USB-C(本製品側)からUSB-A(コンピューター側)へ接続します。動画
撮影やライブ配信などでモバイル機器へ接続する場合は、USBケーブルを

スマートフォンへ接続します(機種によってはアダプターが必要な場合があります)。

5. BTワイヤレス&AUX再生

Go Rig IVはBTワイヤレスオーディオに対応しています。スマートフォンで「STOMP-
BOX」を検索し、接続して音楽を再生します。バックキョトラックをAUX入力へ接続
する場合は、ステレオケーブルを使用してAUX入力へ接続します。

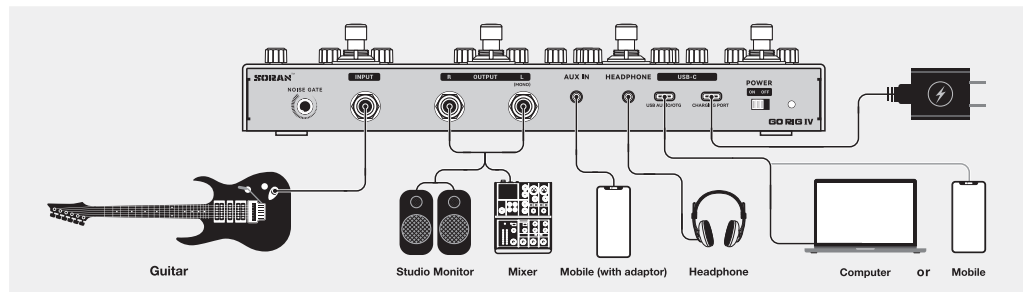
6. サイレント練習

ヘッドホンを使用したい場合は、ヘッドホン出力へ接続します。

7. バッテリーを充電します

バッテリー残量が少ない場合(電源LEDが緑色に点滅)、USB電源アダプターと
本製品をUSB-Cケーブルを使用して接続します。充電中はLEDが赤色に点灯します。
満充電になるとLEDが緑色に点灯します。

注意:Go Rig IVにはアンプ&キャビネットシミュレーションが内蔵されています。
オーディオインターフェース、ミキサー、PAスピーカーなどのフルレンジ機器へ直接
接続することを推奨します。
ギターアンプへ接続する場合は、アンプ&キャビネットモジュールを無効にすること
を推奨します。



使用方法

モード



MODEセクターを使用して、ペダルモードとプリセットモードを切り替えます。

ペダルモード



ペダルモードでは、フットスイッチLEDが白色で点灯し、動作表示になります。各フットスイッチを押すと、対応するモジュールをオン/オフできます。すべてのモジュールがオフの状態では、本機はバイパス(BYPASS)状態となります。



各モジュールのパラメーターは、対応するノブで調整します。特定のプリセット・バンクに設定を保存したい場合は、まずプリセット・モードで希望のバンク番号を選択し、その後ペダル・モードに戻ってから保存先のフットスイッチを長押ししてください。

プリセットモード



プリセットモードでは、フットスイッチLEDが青色で点灯し、動作表示になります。フットスイッチを短く押すと、その位置に保存されているプリセットを呼び出します。10バンク×各4プリセットで、合計40プリセットを使用できます。



プリセット内のパラメーターは、ノブで調整できます。プリセットモードでは、パネルに表示されている値と現在の値が一致しない場合があります。ノブを回すと表示が減減し、現在値を表示します。プリセットモードで任意のパラメーターを変更すると、対応するフットスイッチLEDが減減し、そのプリセットが編集済みで未保存である状態を示します。変更を保存するには、保存先のフットスイッチを約1.5秒長押しして、プリセットを更新してください。

※工場出荷時のプリセットでは、各プリセットごとに使用可能なエフェクトが設定されています。使用するエフェクトを追加したい場合は、ペダルモードに変更し、エフェクト設定の上プリセットを更新してください。

※工場出荷時のプリセット詳細については、サウンドハウス商品ページよりご確認ください。

バンクの切り替え

次のバンクへ: [AMP&CAB] と [DRIVE] のフットスイッチを同時に押します。

前のバンクへ: [MOD&DELAY] と [AMP&CAB] のフットスイッチを同時に押します。

右上のディスプレイには、現在のプリセット・バンク番号がリアルタイムで表示されます。

プリセットの保存



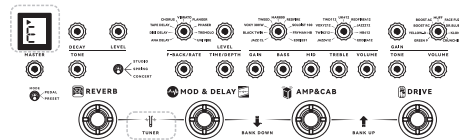
調整を始める前に、プリセットモードへ切り替え、保存したいプリセットバンクを選びます。



ペダルモードに切り替えてパラメーターを調整したら、保存先の位置に対応するフットスイッチを長押ししてプリセットを保存します。

注意: ノイズゲートはグローバルパラメーターではなく、必要に応じてプリセットへ保存できます。

チューナー



どのモードでも、REVERBとMOD&DELAYのフットスイッチを同時に押すとチューナーを起動します。チューナーモードを終了するには、任意のフットスイッチを押します。

BTワイヤレス

Go Rig IVはBTワイヤレスオーディオに対応しています。スマートフォンから音楽やバックトラックをBT対応機器から送信し、本製品で練習や伴奏に使用できます。BT接続を開始するには、本製品の電源を入れます。スマートフォン、タブレット、または他のBT機器で「STOMPBOX」を検索して接続します。接続後は、オーディオ再生をGo Rig IVへ送れます。

工場出荷設定に戻す

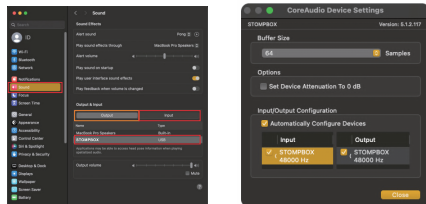
工場出荷設定に戻すには、MOD&DELAYとAMP&CABのフットスイッチを同時に押したまま、Go Rig IVの電源を入れます。すべてのフットスイッチLEDが3回点滅し、ユーザー保存プリセットは消去され、工場出荷プリセットにリセットされます。



USBオーディオ/OTG

Go Rig IVは、24ビット/48kHzのUSBオーディオとOTG機能に対応しています。コンピュータやモバイル機器へ接続して、録音や再生に使用できます。WindowsとMacの両方に対応し、基本的にドライバー不要のプラグ&プレイで動作します。AndroidおよびiOSでも、適切なアダプターとデータケーブルを使用すれば利用できます。

Mac



Macでは、macOSにCore Audioが搭載されているため、追加ドライバーをインストールせずにプラグ&プレイで使用できます。一部のDAWでは、USBオーディオ機器の初期設定が必要になる場合があります。システム環境設定で入力/出力の設定を確認してください。

Windows

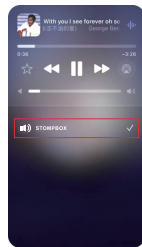
Windowsでは、標準の録音/再生用途としてそのまま使用できます。DAWで低レイテンシー録音を行う場合は、Asio4allをダウンロードして設定し、DAWの入出力デバイスに「STOMPBOX」を選択してください。ダウンロードと設定手順の詳細は、Asio4allの公式サイトを参照してください。

Android

Android端末は、USBオーディオ/OTG端子へ接続してください。USB-C (Go Rig IV側)からUSB-C(スマートフォン側)へ接続し、OTG録音機能を有効にすると、モバイルでの動画撮影やライブ配信に使用できます。多くのAndroid端末と互換性があります。

iOS

Lightning端子のiOS端末は、Apple純正のカメラアダプターキットなどを使用して、USB-AをLightningへ変換してからGo Rig IVへ接続してください。USB-C端子のiOS端末は、USB-C (Go Rig IV側)からUSB-C(端末側)へ直接接続できます。接続後、配信アプリなどのストリーミング設定にデバイスが表示されます。



注意:USBオーディオ/OTG機能は48kHzのみ対応します。未対応のサンプリングレートを使用すると、本製品が正常に動作しない場合があります。

仕様

サンプリング周波数:	48 kHz
A/Dコンバーター:	24 bit
信号処理:	24 bit
周波数特性:	20 Hz~20 kHz
ノイズレベル:	-98.7 dBu
ダイナミックレンジ:	96.5 dB
消費電流:	160 mA
入力:	TRS AUX入力、BTワイヤレス入力
入力インピーダンス:	470 kΩ、1 kΩ
出力:	モノラル出力R
出力インピーダンス:	10 kΩ
電源:	750 mAh 内蔵リチウムイオンバッテリー、DC 5V USB充電 (USB-C)
外形寸法:	280 (長さ) × 85 (幅) × 52.5 (高さ) mm
質量:	750 g

※仕様は予告なく変更される場合があります。

付属品

- 取扱説明書
- USB-C to USB-Aケーブル

